

要 望 書

新型コロナウイルス感染症対策に 関する緊急要望について

群馬県市議会議長会

群馬県町村議会議長会

要 望 書

国は、2月25日に「新型コロナウイルス感染症対策の基本方針」を決定し、翌26日、内閣総理大臣から全国的なスポーツ、文化イベント等については、今後2週間は中止、延期または規模縮小等の対応を要請するとの表明がなされました。さらに、27日には、「全国の小中学校、高等学校、特別支援学校等における一斉臨時休業を要請する方針」が示されました。

これらの国の方針を受けて、住民と最も近い各市町村においては、教育現場はもちろん、子どもを持つ家庭をはじめ、医療・介護等の現場における様々な課題に対応すべく、全力で取り組んでいるところであります。

また、県内では新型コロナウイルスの感染者が確認され、それに伴い、相談者が増加する中、帰国者・接触者相談センターをはじめとする外来担当の従事者の不足、医療・介護機関従事者の職場離脱、保育所や児童預かり施設の要員不足、マスク等の必要な資材等の不足、風評被害、流言飛語による日用品買占めなど、喫緊の課題が発生しております。

また、県内の観光客の減少、文化・スポーツ等のイベントの中止によって、観光業、イベント業、飲食業等、地域経済にも重大な影響が生まれ、住民の不安は増大しております。

県におかれましては、この難局に処するため極めて多様な取組を行っている各市町村に対し、次のとおり県においても適切な措置を行うとともにかつ、弾力的な支援を国に対し働きかけをお願いいたします。

令和2年3月18日

群馬県知事 山 本 一 太 様

群馬県市議会議長会

会 長 鈴 木 俊 司

群馬県町村議会議長会

会 長 仲 澤 太 郎